

【会情報】

【会員企業ご訪問 : Vol148】

中西化学工業株式会社 (奈良支部)

本社住所	奈良県北葛城郡広陵町大字百済 2048-1
電話	0745-54-2228
FAX	0745-54-2229
資本金	1000 万円
創業	1960 年
法人設立	1967 年
設置成形機	オレフィン用ブロー成形機 φ40mm 1台 (2018年11月新設予定) φ45mm 1台 φ55mm 3台 φ65mm 1台 PET用ブロー成形機 φ50mm 1台 φ55mm 1台 ※全てタハラ製電動式成形機
使用材料	ポリエチレンテレフタレート (PET) ポリエチレン (PE) ポリプロピレン (PP)

今回は西日本プラスチック奈良支部会の中西化学工業株式会社の代表取締役 中西 宏嘉様、専務取締役 中西 利伸様を訪ねました。



代表取締役 中西 宏嘉氏

沿革

当社は1960年に祖父が製麺業として創業しました。時代の流れを読んでプラスチック成形へと事業転換し、1967年に法人組織に改組しました。その後、現会長の利博氏が30代の若さで経営を引き継ぎ、2015年に私が三代目の社長に就任しました。

創立50周年を迎えた2017年11月に、北葛城郡広陵町大字百済に新工場を新築しました。新工場の内部は、製造環境にも配慮した設計とし、例えば、外部から成形部門へとゴミ等が侵入しないようにエアシャワーを備え、成形機と従業員が作業を行う間隔にはビニールカーテンを設置し、さらに成形部門と材料供給部門を壁で隔て別室にすることにより埃や粉状材料が成形部門へ侵入することを防止しています。これらの積み重ねでクリーンルーム並みの清潔さ



工場外観

が保たれています。

ブロー成形機はすべて株式会社タハラ製を使用し、電動式であるため高度な電子制御による安定成形が可能になっています。



成形部門

事業内容

プラスチック成形事業開始当初からブロー成形一筋に、食品関係から洗剤・化粧品類など、これまでに2,000を超えるアイテムを製造してきました。現在は化粧品・コピーのトナーボトル・アメニティ関係を主に製造していますが、その他日用雑貨関係容器も幅広く製造しています。

当社では、50cc~1000ccの中空容器製品を成形することが可能です。

自社の強み

常に生産設備の性能向上や品質検査の精度向上を目指すだけでなく、工場内の整理整頓を徹底し、「ものづくり」に全社を挙げて取り組んでいます。

様々なプラスチック成形法の中でも、ブロー成形は成形現場の環境から受ける影響が大きい成形法です。成形現場の室内温度により成形条件の調整を必要とする場合があり、前工場では室内温度が安定していなかったために成形不良率がある程度以上は下がらなかったのですが、新工場では成形現場の室内温度を一年を通してほぼ一定にして成形条件に影響を及ぼさないよう配慮したことで、成形不良率を大きく低減できました。

衛生面・環境面での工夫としては、工場を大きく三区画に分割したことです。従業員により作業を実施する区画、成形機設置区画、材料準備・供給区画に分割し、各区画を完全に仕切ったことで、異物混入を防止する仕組みが完成しました。これも成形不良低減



材料供給部門
(左側壁裏側が成形部門)



成形部門出入口
(エアシャワー室)

に有効であると考えています。

従業員の育成については、業務内容の把握を兼ねて定期的なジョブローテーションを全員で実施しており、最終的にはどの業務にも円滑に対応できるように取り組んでいます。

今後の方針

現在は受注生産が 100%ですが、今後は他社では成形できない製品を、これまで培ってきた技術や経験を基に自社で製品開発を行って製造し、さらなる販路の拡大を行いたいと考えています。

ブロー成形技術は、成形現場に配属された従業員に先輩社員がマンツーマンで技術指導を行い、社内でのノウハウの構築、技術の伝承につながることを期待しています。

協会への要望

ブロー成形に関する情報を今まで以上に発信していただくことを要望します。発信された情報を用いているいろいろな業務に活かしていきたいと思います。

※ 会社を訪問して ※

見学中、お会いした従業員の方全員から挨拶を受け、マナーが徹底されていることに感動しました。また従業員の方が業務についてはオールマイティーであることや、全社で清潔に保たれていることなどから、従業員への教育に注力されることが、事業拡大にとっては非常に重要なポイントであると、改めて気づかされました。

◎ありがとうございました
取材：事務局 大杉・木原

※本記事記載の情報については、2018年11月2日現在のものとなります。

掲載希望の方は

事務局(06-6538-6100)までご連絡ください。